DXハイスクール 取組事例【看護科】



高知県立高知東高等学校 (公立·看護科·総合学科)



医療課題解決をはかる次世代看護人材の育成

取組

ハイブリッドシミュレータを活用した看護課題解決学習



多職種連携ハイブリッドシミュレータ*の整備を行い、臨床判断能力の育成を目指す。



- ・臨床で起こりうる環境や条件設定のもと、対象に応じた個別の課題や看護業務における組織的な課題等に対し、解決すべき課題を明確に捉える力を養う。
- ・療養の場の多様化に伴うリスクマネジメント及び多職種連携を含めた専門性の高い看護実践能力、 臨床判断能力を身に付ける。



- ・看護情報をもとに、倫理原則、科学的根拠、優先順位、社会資源の活用、多様な価値観の尊重、 意思決定支援等の視点を踏まえて、主体的かつ協 働的に看護計画の作成に取り組む態度を養う。
- ※生体情報モニター、定型句発声機能などを兼ね備えた生体シ ミュレータ。身体の状況(顔色、体温、咳や嘔吐、目眩など) を設定することで、実習体験の場面を具体的に再現できる。

高知県の地域医療を支えるデジタル看護の実践



「教育用電子カルテ」を活用し、カルテから収集した情報をもとに、アセスメントを行い、臨床と同等の看護過程を体験し、臨地実習の事前学習及び事後の重点的な学習を行うことで、臨地実習の教育効果をより一層向上させる。

デジタルおよびデータを活用した医療DX・ 看護DXの研究

外部講師を招聘

看護に関する基礎的・基本的な学習とともに、大学や産業界等と連携し、最先端の医療DX・看護DXについて理解することで、デジタル・データ活用の興味・関心を高める。

- ・高知大学医学部の「医療×VR」学 「VRデジタル治療薬」などの研究
- ➡デジタル・データ活用の可能性について学習



【実習イメージ】

育成する生徒像・取組による効果



大学や産業界等と連携し、デジタル・データ活用について学ぶことで、医療過疎や高齢化など高知県が直面する地域課題の解決をはかる人材を輩出する。そのため、学校設定科目(情報 II の内容を含む商業科目)を開設し、総合学科に「DX系列 [仮称]」を設置することで、医療課題解決をはかる次世代看護人材とともに、高度なデジタル技術を活用できる産業人材を育成する。

教科情報の科目履修率 (開講学年生徒の内)

新たな学校設定科目(情報 II の内容を含む商業科目)の設置(全体)**20%** ※令和 1 0 年度目標値

進路·資格取得

大学理系·情報系学部進学率(5%)※令和10年度目標值看護師国家試験合格率(連年100%)

2. DXハイスクール 取組事例(具体的な取組)

具体的な取組①





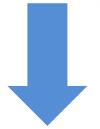
● ハイブリッドシミュレータを活用した看護課題解決学習



多職種連携ハイブリッドシミュレータ(※3)を活用した臨床判断能力の育成 臨床で起こりうる環境や条件設定のもと、対象に応じた個別の課題や看護業務における組織的な課題等 に対し、解決すべき課題を明確に捉える力を養うとともに、倫理原則、科学的根拠、優先順位、社会資源 の活用、多様な価値観の尊重、意思決定支援等の視点を踏まえた解決方法について創造的に思考、判 断、表現する力を養う。

- ※3) ハイブリッドシミュレータ:顔色の変化や生態情報モニター、脈の触知や血圧測定、パル スオキシメーターや体温計の計測も行い、時間経過や看護ケアによってバイタルサイン や症状を変化させることができるもの。
- ・多職種連携ハイブリッドシミュレータを活用し、各科目で身に付けた知識や技術を 使って考え、工夫したりする力を実践的・体験的に身に付けることができる。 (シミュレーション事例)
 - ・心肺機能停止・昏睡状態患者への延命措置の確認と看取りの対応
 - ・肺寒栓により呼吸困難を生じた患者への呼吸と循環両面からの適切なアセスメント
 - ・心房細動を生じた患者への心電図波形やバイタルサインからの適切な判断





補助金を活用する経費

·備品購入費



- ・療養の場の多様化に伴うリスクマネジメント及び多職種連携を含めた専門性 の高い看護実践能力、臨床判断能力を身に付ける。
- 看護情報をもとに、倫理原則、科学的根拠、優先順位、社会資源の活用、 多様な価値観の尊重、意思決定支援等の視点を踏まえて、主体的かつ協 働的に看護計画の作成に取り組む態度を養う。





3. DXハイスクール 取組事例(具体的な取組)

具体的な取組②





高知県の地域医療を支えるデジタル看護の実践



高知県の地域医療を支えるデジタル看護

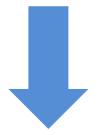
「県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続ける ことのできる高知県」(※1)を支える看護師に必要な資質・能力を身に付ける。

※1) 第5期高知県日本一の健康長寿県構想 (R6.3)

「地域で支え合う医療・福祉・介護サービス提供体制の確立とネットワークの強化」 重度の要介護者や傷病者等であっても住み慣れた地域で医療サービスを受けられる体制を整備 (ヘルスケアモビリティの導入支援・オンライン診療体制の構築・訪問看護サービスの強化 など) デジタルヘルスコーディネーターを配置し、医療機関の医療DX(オンライン診療 や電子健康記録 (HER))の導入を支援・オンライン診療や服薬指導等に係る機器整備を支援



- ・「教育用電子カルテ(※2)」を活用し、カルテから収集した情報をもとに、アセスメントを行い、臨床と同等の看護過程を体験し、臨地実習の事前学習及び事後の重点的な学習を行うことで、臨地実習の教育効果をより一層向上させることができる。
 - ※2)認定看護師、専門看護師等が作成した模擬事例患者カルテ。豊富な患者情報が組み込まれ、様々な領域・演習に対応できる。



補助金を活用する経費

- •備品購入費
- ・使用料及び賃借料
- ・患者に寄り添う看護師として、多職種が発信し蓄積された保健・医療・福祉情報をもとに、健康問題の発見から解決に向かう知識・技術を身に付ける。
- ・蓄積された看護データを整理・分析し、<u>臨床において活用する能力</u>を身に付ける。





4. DXハイスクール 取組事例(具体的な取組)

具体的な取組③



● デジタルおよびデータを活用した医療DX・看護DXの研究



大学や産業界等との連携から新たな医療技術へのデジタル・データ活用の 興味・関心を高める

看護に関する基礎的・基本的な学習とともに、大学や産業界等と連携し、最先端の医療DX・看護DXにつ いて知ることで、デジタル・データ活用の興味・関心を高める。

現在、高知大学医学部で研究を進めている「医療×VR」学による「VRデジタル治療薬」などの研究に触れる ことで、デジタル・データ活用の可能性について理解する。

- ※4)「医療×VR」学は、高知大学医学部で行われている「医療×VR」に関する研究・臨床拠点 とするために設置された研究開発組織。使命として、医工連携を基盤とした、日本初の「医 療×VR」 MedTechEcosystem を構築し、VRデジタル治療薬と地方で機能する遠隔医療の 実践を行い、国内外の指針となる医療VRガイドラインを策定する学際的な拠点を創造する ことを目指す研究開発組織。
- ・看護での学びを通して、次代の医療・看護を担うデジタル人材の育成につなげることができる。





補助金を活用する経費

- ·大学教員招聘経費(旅費·謝金)
- ・使用料及び賃借料(先進医療機関視)



・社会的な医療課題解決に向けて、大学や産業界等で進む研究を知ること で、医療・看護におけるデジタル・データ活用について学び、医療過疎や高齢 化と直面する高知県の医療課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて解決 策を探究し、合理的かつ創造的に解決する力を養う。

5. DXハイスクール 取組事例 (年間指導計画)

年間指導計画





生徒の年間の取組

時期	取組	補助金を活用して 実施する内容	予想される成果
6月	○ (看護情報) プログラミングの基本を学ぶ	○多職種連携ハイブリッドシミュ レータ購入	専門性の高い看護実践能力、臨床 判断能力が身に付く
7月	〇小児シミュレータを活用し、臨地実 習前後の演習の実施	○小児シミュレータの購入	デジタル技術を活用し、実践に近いシ ミュレータを活用し、知識の向上
9月	○VRデジタル療法について学ぶ	○大学教員の招聘	データサイエンス・情報活用能力の向上
10月	○医療分野のデータサイエンス・情報 活用について学ぶ	○高知医療センター救命救急センターによるドクターヘリ、ドクターカーの見学(施設見学、講義)	最新の医療機器や設備についての知 識の向上
1月	〇医療を取り巻く現状やデータ管理、 個人情報の取り扱いについて学ぶ	○診療情報管理の専門職を招 聘	看護職として医療に関する情報やデータの取り扱いに対する認識力の向上
2月	○ME機器の取り扱いやモニタリングに 必要な知識を学ぶ	○医療工学専門学校の講師の 招聘、民間業者の機器の見学	最新のME機器の使用方法の知識の 習得、多職種と協働するための態度の 習得
年間	医療DX·看護DXの取組		医療課題解決をはかる次世代看護 人材の育成

6. DXハイスクール 取組事例 (年間指導計画)

年間指導計画





教職員の年間計画

時期	取組	補助金を活用して 実施する内容
6月	○学校設定科目設置に向けた検討	
8月	〇シミュレーション教育における「指導と評価の一体化」のための学習評価について協議 (産研看護部会)	
	○シミュレーション教育のミドルリーダーの育成	○教員2名セミナー参加
	〇最新の看護師国家試験のデータに基づく 国家試験対策の検討実施	○外部講師による講習・研修
11月	○シミュレーション教育の充実にむけた取組	〇教員 2 名先進校視察(鹿児島) シミュレーション教育実践校
年間	DX機器利用技術指導のための教員研修 実施	外部講師による講習・研修